

科目区分：人間科学科目

授業科目名	生体の機能（タンパク質のダイナミックさ。（誕生から機能発現まで。））					学期	曜日	校時
英語名	Basic Human Physiology (Multi-talents of proteins)							
担当教員名	近藤 宇史 井原 義人 中村三千男	単位数	2単位	必修 選択	選 択	後期	木曜日	4校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>生体内には多種多様なタンパク質が存在している。遺伝子は存在してタンパク質を合成する設計図である。細胞内で遺伝子の設計図に基づいて成熟したタンパク質を完成し、品質管理を行う仕組みがある。水分以外では「からだ」は主としてタンパク質から構成されている。これらのタンパク質の大部分が生命維持のために必要なそれぞれ独自の機能をもっている</p> <p>授業では、タンパク質は「生きている」という視点から、次の3点を中心にやさしく分子生物学の最新の知見に触れながら検討していく。</p> <p>(1) タンパク質の一生 (2) タンパク質の設計図としての遺伝子 (3) タンパク質の働きと機能調節</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
教科書は用いず、授業計画書に添ったプリント資料を配付する。参考文献は適宜紹介する。								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
全学部	定期試験、課題レポート、平素の学習成績、出席状況などを考慮して行う。							
授 業 計 画								
<p>【タンパク質の誕生とはたらき】</p> <p>第1回 オリエンテーション 第2回 タンパク質とは 第3回 タンパク質の設計図・遺伝子 第4回 タンパク質の誕生 第5回 タンパク質の成熟 第6回 タンパク質の完成 第7回 細胞内タンパク質の働き 第8回 細胞外タンパク質の働き 第9回 タンパク質の変化（修飾） 第10回 タンパク質の分解 第11回 タンパク質の働き（1）出血とタンパク質 第12回 " （2）糖尿病とタンパク質 第13回 " （3）血管老化とタンパク質 第14回 " （4）活性酸素とタンパク質 第15回 " （5）アポトーシスとタンパク質</p>								
<p>オフィスアワー（質問受付時間）：月曜日～金曜日 話予約にて随時受け付けます。</p> <p>電話：095-849-7099（内線：2312）</p>						<p>12：00～13：00 昼休み、電</p>		